



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 瀧上工業株式会社 上場取引所 東 名
コード番号 5918 URL <https://www.takigami.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧上晶義
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 香村哲也 TEL 0569-89-2101
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 2024年12月10日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	10,869	0.8	△320	—	13	△97.8	△0	—
2024年3月期中間期	10,781	28.7	340	55.9	622	41.7	449	5.1

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 △1,300百万円 (△140.1%) 2024年3月期中間期 3,245百万円 (—%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	△0.30	—
2024年3月期中間期	204.94	—

(注) 1株当たり当期純利益は、信託口が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めて算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	54,673	43,192	79.0	19,625.45
2024年3月期	58,519	44,580	76.2	20,286.96

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 43,192百万円 2024年3月期 44,580百万円

(注) 1株当たり純資産は、信託口が保有する当社株式を期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めて算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2025年3月期	—	50.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	0.7	0	△100.0	450	△63.1	250	△74.7	113.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、2024年11月14日に公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更： 無
新規 ー社（社名）ー 除外 ー社（社名）ー

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期中間期	2,697,600株	2024年3月期	2,697,600株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	496,734株	2024年3月期	500,086株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	2,198,976株	2024年3月期中間期	2,194,058株

（注）期末自己株式数には、「株式会社日本カストディ銀行（信託口）」が保有する当社株式（2025年3月期中間期 42,400株、2024年3月期 43,600株）が含まれております。また、「株式会社日本カストディ銀行（信託口）」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2025年3月期中間期 42,737株、2024年3月期中間期 36,073株）。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
3. 補足情報	9
販売実績、受注高及び受注残高 (連結)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における当社グループの連結業績につきましては、完成工事高108億6千万円(前年同期比0.8%増)、営業損失3億2千万円(前年同期は3億4千万円の営業利益)、経常利益1千3百万円(前年同期比97.8%減)、親会社株主に帰属する中間純損失0百万円(前年同期は4億4千万円の親会社株主に帰属する中間純利益)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、各セグメントの業績数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

①鋼構造物製造事業

鋼構造物製造事業におきましては、当中間連結会計期間の総受注高は、87億3千万円(前年同期比39.8%増)となりました。

完成工事高のうち橋梁工事は、連結子会社では概ね期初の売上見込を達成いたしました。一方で、当社の完成工事高は、期初の進捗見込みを全般的に下回る結果となったことから、前年同期の水準まで減少する結果となりました。また、鉄骨工事においては、繰越工事の進捗は堅調に推移したため、前年同期に比べて増加しました。損益面においては、人件費や燃料費等によるコスト増の背景から原価高の傾向が表面化し、橋梁工事においては、全般的に利益率を押し下げる結果となりました。また、鉄骨工事においては、大型の高層ビル案件で多額の工事損失引当金を計上したことから、当セグメント全体の損益を大きく押し下げる結果となりました。その結果、完成工事高92億円(前年同期比4.6%増)、営業損失3億7千万円(前年同期は2億5千万円の営業利益)となりました。

②不動産賃貸事業

不動産賃貸事業におきましては、売上高となる家賃収入は横ばいとなりました。一方で、損益面においては、2024年6月末より入居開始となった新築マンションの初年度収支が支出先行となったことから、営業利益は減少する結果となりました。その結果、売上高4億5千万円(前年同期比0.2%増)、営業利益2億3千万円(前年同期比12.1%減)となりました。

③材料販売事業

材料販売事業におきましては、厚板部門は、橋梁、鉄骨とも厳しい需要環境のなかで、当社向け取引が高水準であったことに加え、外販取引も増加したことから、前年同期に比べ増収増益となりました。レベラー部門は、依然として主要客先では生産状況が回復しておらず、製造業関連の薄板加工の国内需要も低調でありましたが、鋼材価格の上昇と加工賃の値上げにより、前年同期に比べ増収増益となりました。鉄筋建材部門は、鉄筋材料の国内建設需要の低迷による販売数量の減少と、一般鋼材の取引数量の減少により、前年同期に比べ減収減益となりました。その結果、売上高11億3千万円(前年同期比34.8%減)、営業損失1百万円(前年同期は2千万円の営業損失)となりました。

④運送事業

運送事業におきましては、当社製品の遠距離輸送取引によりグループ内取引は増加しましたが、グループ外取引においては、新規受注案件の輸送完了時期が延期されたことによる売上の減少となりました。その結果、売上高2億3千万円(前年同期比2.6%減)、営業利益7百万円(前年同期は4百万円の営業損失)となりました。

⑤工作機械製造事業

工作機械製造事業におきましては、引き続き自動車産業の設備投資は依然として低調な状況にあるなか、異業種の設備投資取引の売上計上をすることができましたが、新規案件のため採算が非常に厳しいものとなり、売上高1億8千万円(前年同期比461.4%増)、営業損失4千8百万円(前年同期は8百万円の営業損失)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は546億7千万円(前連結会計年度末比6.6%減)となりました。流動資産は、192億3千万円(前連結会計年度末比13.2%減)、固定資産は、354億3千万円(前連結会計年度末比2.5%減)となりました。

負債は114億8千万円(前連結会計年度末比17.6%減)となり、それぞれ、流動負債は46億8千万円(前連結会計年度末比27.2%減)、固定負債は67億9千万円(前連結会計年度末比9.4%減)となりました。

純資産は、431億9千万円(前連結会計年度末比3.1%減)となりました。

この結果、自己資本比率は79.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期連結業績予想につきましては、本日(2024年11月14日)公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	3,134	4,964
受取手形・完成工事未収入金等	17,268	12,489
有価証券	64	30
商品及び製品	138	95
未成工事支出金	379	387
材料貯蔵品	640	674
その他	544	596
流動資産合計	22,170	19,237
固定資産		
有形固定資産		
賃貸不動産 (純額)	6,591	8,411
その他 (純額)	8,178	7,271
有形固定資産合計	14,769	15,682
無形固定資産		
ソフトウェア	42	48
その他	20	9
無形固定資産合計	63	58
投資その他の資産		
投資有価証券	21,116	19,295
その他	400	399
投資その他の資産合計	21,516	19,694
固定資産合計	36,349	35,435
資産合計	58,519	54,673
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,234	2,769
未成工事受入金	577	606
未払法人税等	170	110
工事損失引当金	118	444
その他の引当金	239	197
その他	1,093	553
流動負債合計	6,435	4,682
固定負債		
長期借入金	672	656
その他の引当金	261	262
退職給付に係る負債	924	934
繰延税金負債	5,248	4,569
その他	397	375
固定負債合計	7,503	6,798
負債合計	13,939	11,480

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,361	1,361
資本剰余金	465	470
利益剰余金	34,929	34,816
自己株式	△2,726	△2,707
株主資本合計	34,029	33,940
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,525	9,228
退職給付に係る調整累計額	26	23
その他の包括利益累計額合計	10,551	9,252
純資産合計	44,580	43,192
負債純資産合計	58,519	54,673

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
完成工事高	10,781	10,869
完成工事原価	9,463	10,212
完成工事総利益	1,318	656
販売費及び一般管理費	977	977
営業利益又は営業損失(△)	340	△320
営業外収益		
受取利息	7	6
受取配当金	247	318
賃貸収入	18	17
その他	26	27
営業外収益合計	299	370
営業外費用		
自己株式の取得に関する付随費用	1	1
賃貸費用	10	9
投資有価証券評価損	1	8
為替差損	—	13
その他	4	3
営業外費用合計	17	36
経常利益	622	13
特別利益		
固定資産売却益	28	7
特別利益合計	28	7
特別損失		
固定資産除却損	6	3
特別損失合計	6	3
税金等調整前中間純利益	645	18
法人税、住民税及び事業税	112	115
法人税等調整額	83	△96
法人税等合計	195	18
中間純利益又は中間純損失(△)	449	△0
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に 帰属する中間純損失(△)	449	△0

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	449	△0
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,797	△1,296
退職給付に係る調整額	△1	△2
その他の包括利益合計	2,795	△1,299
中間包括利益	3,245	△1,300
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3,245	△1,300

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋼構造物 製造事業	不動産 賃貸事業	材料販売 事業	運送事業	工作機械 製造事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	8,797	456	1,387	90	32	10,763	18	10,781	-	10,781
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	0	360	152	-	513	-	513	△513	-
計	8,797	457	1,747	242	32	11,276	18	11,295	△513	10,781
セグメント利益又は損失 (△)	258	267	△20	△4	△8	492	11	503	△163	340

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業を含んでおり
ます。

2 調整額の「セグメント間の内部売上高又は振替高」には、セグメント間取引の消去額△513百万円及び「セ
グメント利益又は損失(△)」には、セグメント間取引の消去額0百万円、セグメント間未実現利益の消去
額2百万円及び親会社本社の総務部門等管理部門に係る全社費用△166百万円を含んでおります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋼構造物 製造事業	不動産 賃貸事業	材料販売 事業	運送事業	工作機械 製造事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	9,205	457	945	61	180	10,850	18	10,869	-	10,869
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	0	193	174	-	369	-	369	△369	-
計	9,205	458	1,139	235	180	11,219	18	11,238	△369	10,869
セグメント利益又は損失 (△)	△377	235	△1	7	△48	△183	11	△171	△148	△320

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業を含んでおり
ます。

2 調整額の「セグメント間の内部売上高又は振替高」には、セグメント間取引の消去額△369百万円及び「セ
グメント利益又は損失(△)」には、セグメント間取引の消去額44百万円、セグメント間未実現利益の消去
額△0百万円及び親会社本社の総務部門等管理部門に係る全社費用△192百万円を含んでおります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. 補足情報

販売実績、受注高及び受注残高(連結)

(1) 販売実績

区 分	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)		前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	6,902	64.0	7,132	65.6	15,216	65.2
鉄 骨	1,894	17.6	2,072	19.1	4,377	18.8
小 計	8,797	81.6	9,205	84.7	19,593	84.0
不 動 産	456	4.2	457	4.2	898	3.8
材 料 販 売	1,387	12.9	945	8.7	2,541	10.9
運 送	90	0.8	61	0.5	153	0.7
工 作 機 械	32	0.3	180	1.7	108	0.5
そ の 他	18	0.2	18	0.2	31	0.1
合 計	10,781	100.0	10,869	100.0	23,328	100.0

(2) 受注高

区 分	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)		前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	5,597	89.6	5,997	68.7	11,518	74.4
鉄 骨	652	10.4	2,737	31.3	3,965	25.6
合 計	6,250	100.0	8,735	100.0	15,483	100.0

(3) 受注残高

区 分	前中間連結会計期間末 (2023年9月30日)		当中間連結会計期間末 (2024年9月30日)		前連結会計年度末 (2024年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	34,156	92.7	30,627	88.0	31,762	90.0
鉄 骨	2,690	7.3	4,185	12.0	3,520	10.0
合 計	36,847	100.0	34,813	100.0	35,283	100.0